



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フジシールインターナショナル
コード番号 7864 URL <http://www.fujiiseal.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 岡崎 成子
問合せ先責任者 (役職名) IR担当マネージャー (氏名) 植田 将二郎 TEL 06-6350-3278

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	121,148	1.0	9,598	△1.4	9,075	△8.9	6,219	△12.6
2020年3月期第3四半期	120,003	△2.4	9,736	△7.0	9,958	△2.2	7,113	0.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,424百万円 (9.6%) 2020年3月期第3四半期 4,951百万円 (△31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	111.97	—
2020年3月期第3四半期	125.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	155,799	100,828	64.7	1,822.12
2020年3月期	152,694	97,639	63.9	1,757.22

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 100,828百万円 2020年3月期 97,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2021年3月期	—	16.00	—		
2021年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,200	2.7	11,600	△8.2	11,700	△9.3	8,000	△9.2	143.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	60,161,956株	2020年3月期	60,161,956株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,826,278株	2020年3月期	4,597,169株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	55,551,530株	2020年3月期3Q	56,833,381株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(追加情報)	10
(四半期連結損益計算書関係)	10
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1,211億48百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益95億98百万円(前年同期比1.4%減)、経常利益90億75百万円(前年同期比8.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は62億19百万円(前年同期比12.6%減)となりました。

(単位:百万円)

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
売上高	120,003	121,148	1.0%
営業利益	9,736	9,598	△1.4%
経常利益	9,958	9,075	△8.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,113	6,219	△12.6%
米ドル平均為替レート(円)	109.12	107.55	△1.4%
ユーロ平均為替レート(円)	122.62	120.93	△1.4%

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率	現地通貨 増減率
日本				
シュリンクラベル	37,442	34,217	△8.6%	—
タックラベル	8,582	8,069	△6.0%	—
ソフトパウチ	11,732	12,292	4.8%	—
機械	5,320	3,937	△26.0%	—
医薬等受託包装	5,674	6,559	15.6%	—
その他	4,625	3,964	△14.3%	—
売上高合計	73,377	69,040	△5.9%	—
営業利益	7,128	6,143	△13.8%	—
米州				
シュリンクラベル	20,486	21,472	4.8%	6.3%
その他ラベル	899	1,133	26.0%	27.8%
タックラベル	870	575	△33.9%	△32.9%
ソフトパウチ	1,161	634	△45.4%	△44.6%
機械	2,165	2,304	6.4%	8.0%
売上高合計	25,582	26,119	2.1%	3.6%
営業利益	2,445	2,993	22.4%	24.2%
欧州				
シュリンクラベル	9,020	9,116	1.1%	2.5%
タックラベル	1,215	1,162	△4.4%	△3.0%
ソフトパウチ	439	185	△57.9%	△57.3%
機械	3,115	3,827	22.8%	24.6%
売上高合計	13,792	14,292	3.6%	5.1%
営業利益	322	689	113.7%	116.7%
PAGO				
タックラベル	7,252	5,733	△20.9%	△19.8%
売上高合計	7,252	5,733	△20.9%	△19.8%
営業利益	△245	△535	—	—

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率	現地通貨 増減率
アセアン				
シュリンクラベル	2,652	5,468	106.2%	109.2%
ソフトパウチ	323	5,999	—	—
その他	476	672	41.2%	43.3%
売上高合計	3,451	12,140	251.7%	256.9%
営業利益	164	681	314.9%	320.9%

(注) アセアンのソフトパウチの売上高については、増減率、現地通貨増減率が共に1,000%を超えているため「—」としております。

(日本)

シュリンクラベルは売上高342億17百万円(前年同期比8.6%減)、タックラベルは売上高80億69百万円(前年同期比6.0%減)、ソフトパウチは売上高122億92百万円(前年同期比4.8%増)、機械は売上高39億37百万円(前年同期比26.0%減)、医薬等受託包装は売上高65億59百万円(前年同期比15.6%増)、その他は売上高39億64百万円(前年同期比14.3%減)となりました。

その結果、日本全体の売上高は690億40百万円(前年同期比5.9%減)、損益面は営業利益61億43百万円(前年同期比13.8%減)となりました。

(米州)

シュリンクラベルは売上高214億72百万円(前年同期比4.8%増、現地通貨ベース6.3%増)、その他ラベルは売上高11億33百万円(前年同期比26.0%増、現地通貨ベース27.8%増)、タックラベルは売上高5億75百万円(前年同期比33.9%減、現地通貨ベース32.9%減)、ソフトパウチは売上高6億34百万円(前年同期比45.4%減、現地通貨ベース44.6%減)、機械は売上高23億4百万円(前年同期比6.4%増、現地通貨ベース8.0%増)となりました。

その結果、米州全体の売上高は261億19百万円(前年同期比2.1%増、現地通貨ベース3.6%増)、損益面は営業利益29億93百万円(前年同期比22.4%増、現地通貨ベース24.2%増)となりました。

(欧州)

シュリンクラベルは売上高91億16百万円(前年同期比1.1%増、現地通貨ベース2.5%増)、タックラベルは売上高11億62百万円(前年同期比4.4%減、現地通貨ベース3.0%減)、ソフトパウチは売上高1億85百万円(前年同期比57.9%減、現地通貨ベース57.3%減)、機械は売上高38億27百万円(前年同期比22.8%増、現地通貨ベース24.6%増)となりました。

その結果、欧州全体の売上高は142億92百万円(前年同期比3.6%増、現地通貨ベース5.1%増)、損益面は営業利益6億89百万円(前年同期比113.7%増、現地通貨ベース116.7%増)となりました。

(PAGO)

タックラベルは売上高57億33百万円(前年同期比20.9%減、現地通貨ベース19.8%減)となりました。損益面は営業損失5億35百万円(前年同期は営業損失2億45百万円)となりました。

(アセアン)

Fuji Seal Packaging (Thailand) Co., Ltd.の連結子会社化により、売上・利益とも大きく増加しました。シュリンクラベルは売上高54億68百万円(前年同期比106.2%増、現地通貨ベース109.2%増)、ソフトパウチは売上高59億99百万円(前年同期は売上高3億23百万円)、その他は売上高6億72百万円(前年同期比41.2%増、現地通貨ベース43.3%増)となりました。

その結果、アセアン全体の売上高は121億40百万円(前年同期比251.7%増、現地通貨ベース256.9%増)、損益面は営業利益6億81百万円(前年同期比314.9%増、現地通貨ベース320.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,557億99百万円となり、前連結会計年度末と比較し31億5百万円の増加となりました。

その主な要因は、現金及び預金が48億90百万円増加したこと、たな卸資産が7億80百万円増加したこと、有形固定資産が23億38百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は549億71百万円で、前連結会計年度末と比べ83百万円の減少となりました。これは借入金が増加した18億62百万円増加したこと、支払手形及び買掛金(電子記録債務を含む)が20億47百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は1,008億28百万円で、前連結会計年度末と比べ31億88百万円の増加となりました。これは利益剰余金が増加した44億41百万円増加したこと、自己株式取得及び処分により4億71百万円減少したこと、為替換算調整勘定が7億41百万円減少したことなどによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、101億55百万円の収入(前年同期は114億22百万円の収入)となりました。これは税金等調整前四半期純利益95億37百万円、減価償却費59億30百万円などの計上、保険金の受取額9億80百万円などによる収入、法人税等の支払額29億60百万円、仕入債務の減少額19億83百万円、たな卸資産の増加額9億74百万円などによる支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、45億1百万円の支出(前年同期は51億円の支出)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出43億94百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、11億74百万円の支出(前年同期は51億18百万円の支出)となりました。これは、借入れによる収入13億6百万円、配当金の支払額17億78百万円などによるものであります。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ43億76百万円増加の157億19百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後の新型コロナウイルス感染の影響を正確に見通すことは、現時点においても極めて困難であります。業績見通しの前提としましては「当連結会計年度中は、現状同様の状態が継続する」と想定しております。

現時点までの業績進捗等を踏まえれば、間接費削減などの取組効果もあり、当初業績予想が達成できるものと見込んでおります。

なお、現時点(2021年1月末時点)における新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、以下のとおりであります。

①営業・販売面における影響

需要動向は、地域ごと・顧客の業種ごとに多様であり、ばらつきがあります。前述のとおり、新型コロナウイルス感染拡大による影響は残りますが、ニュー・ノーマルに向けた新しい商品の提案を継続しております。

②生産面における影響

各地域とも、通常生産体制を継続しており、工場の操業や商品の供給に支障は出ておりません。

③その他事業運営における影響

各国・各地域の政府による要請・命令に従うとともに、各地の情勢変化を踏まえ、在宅勤務やWEBによるミーティングの活用など、ニュー・ノーマルに適応した事業運営体制を構築しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,832,031	16,722,738
受取手形及び売掛金	41,510,375	40,506,798
電子記録債権	8,451,639	9,371,934
商品及び製品	9,154,931	9,110,880
仕掛品	3,492,154	4,890,118
原材料及び貯蔵品	7,135,945	6,562,433
その他	3,957,406	4,098,041
貸倒引当金	△270,266	△270,302
流動資産合計	85,264,217	90,992,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,166,080	22,890,698
機械装置及び運搬具(純額)	22,563,034	20,487,790
工具器具備品(純額)	1,660,205	1,532,282
土地	6,203,759	6,222,357
リース資産(純額)	316,377	297,024
建設仮勘定	2,928,651	3,074,230
その他(純額)	1,015,286	1,010,551
有形固定資産合計	57,853,396	55,514,936
無形固定資産		
のれん	203,421	170,169
その他	1,335,296	1,218,448
無形固定資産合計	1,538,718	1,388,618
投資その他の資産		
投資有価証券	3,825,484	3,848,112
退職給付に係る資産	1,953,841	2,036,869
繰延税金資産	1,773,832	1,534,027
その他	540,640	540,628
貸倒引当金	△55,951	△56,557
投資その他の資産合計	8,037,847	7,903,081
固定資産合計	67,429,962	64,806,636
資産合計	152,694,179	155,799,280

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,321,314	11,148,351
電子記録債務	12,308,460	12,434,170
短期借入金	7,192,132	5,251,616
1年内返済予定の長期借入金	2,427,829	2,284,096
リース債務	91,517	81,205
未払金	4,094,517	3,155,194
未払法人税等	759,429	626,759
賞与引当金	1,559,182	847,645
その他	7,408,348	8,687,245
流動負債合計	49,162,731	44,516,286
固定負債		
長期借入金	1,207,698	5,154,642
リース債務	161,169	139,728
繰延税金負債	1,364,519	1,519,803
退職給付に係る負債	2,460,962	2,546,000
その他	697,276	1,094,689
固定負債合計	5,891,625	10,454,864
負債合計	55,054,356	54,971,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,572,170	6,584,959
利益剰余金	86,776,300	91,217,803
自己株式	△6,586,621	△7,057,634
株主資本合計	92,752,036	96,735,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,362,674	1,320,930
繰延ヘッジ損益	232	—
為替換算調整勘定	2,603,584	1,862,046
退職給付に係る調整累計額	921,294	909,838
その他の包括利益累計額合計	4,887,785	4,092,815
純資産合計	97,639,822	100,828,129
負債純資産合計	152,694,179	155,799,280

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	120,003,027	121,148,096
売上原価	96,307,146	97,887,992
売上総利益	23,695,880	23,260,104
販売費及び一般管理費	13,959,295	13,661,375
営業利益	9,736,585	9,598,728
営業外収益		
受取利息	12,474	9,586
受取配当金	61,510	60,254
還付加算金	—	56,033
持分法による投資利益	282,820	—
廃棄物リサイクル収入	24,761	20,570
その他	45,927	29,434
営業外収益合計	427,494	175,880
営業外費用		
支払利息	50,689	49,019
為替差損	120,045	607,294
その他	34,775	43,219
営業外費用合計	205,510	699,533
経常利益	9,958,568	9,075,074
特別利益		
固定資産売却益	22,164	8,769
受取保険金	—	※1 980,983
特別利益合計	22,164	989,753
特別損失		
固定資産除売却損	81,615	110,050
クレーム解決金	—	※2 299,751
組織再編費用	—	※3 116,216
ゴルフ会員権売却損	—	1,290
火災事故による損失額	※4 26,738	—
特別損失合計	108,354	527,308
税金等調整前四半期純利益	9,872,378	9,537,519
法人税、住民税及び事業税	2,559,251	2,870,397
法人税等調整額	200,091	447,247
法人税等合計	2,759,342	3,317,645
四半期純利益	7,113,036	6,219,873
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,113,036	6,219,873

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	7,113,036	6,219,873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△290,507	△41,744
繰延ヘッジ損益	7,856	△232
為替換算調整勘定	△1,851,710	△741,537
退職給付に係る調整額	△182,747	△11,455
持分法適用会社に対する持分相当額	155,524	—
その他の包括利益合計	△2,161,583	△794,970
四半期包括利益	4,951,452	5,424,903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,951,452	5,424,903
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,872,378	9,537,519
減価償却費	6,080,515	5,930,852
のれん償却額	—	32,991
クレーム解決金	—	299,751
組織再編費用	—	116,216
受取保険金	—	△980,983
火災事故による損失額	26,738	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13,429	1,033
賞与引当金の増減額(△は減少)	△692,520	△706,493
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,155	3,240
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	1,290
持分法による投資損益(△は益)	△282,820	—
固定資産除売却損益(△は益)	59,451	101,280
受取利息及び受取配当金	△73,985	△69,840
還付加算金	—	△56,033
支払利息	50,689	49,019
為替差損益(△は益)	55,654	262,969
売上債権の増減額(△は増加)	1,418,516	△125,244
たな卸資産の増減額(△は増加)	△263,806	△974,007
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,750,764	△1,983,816
未払金の増減額(△は減少)	△14,824	△411,888
その他	617,872	1,083,265
小計	15,113,822	12,111,122
利息及び配当金の受取額	74,948	68,531
利息の支払額	△51,037	△44,579
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,714,773	△2,960,239
保険金の受取額	—	980,983
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,422,959	10,155,818
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,101,582	△4,394,921
有形固定資産の売却による収入	54,349	10,437
無形固定資産の取得による支出	△304,629	△225,106
投資有価証券の取得による支出	△26,766	△76,277
貸付けによる支出	△1,200	△2,152
貸付金の回収による収入	7,558	3,995
補助金の受取額	295,845	200,000
その他	△24,020	△17,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,100,446	△4,501,699
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500,677	△2,500,000
長期借入れによる収入	—	5,000,000
長期借入金の返済による支出	△925,000	△1,193,322
自己株式の取得による支出	△1,652,823	△500,042
配当金の支払額	△1,818,196	△1,778,371
その他	△222,056	△202,483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,118,753	△1,174,220
現金及び現金同等物に係る換算差額	△104,250	△103,746
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,099,508	4,376,152
現金及び現金同等物の期首残高	7,966,767	11,342,892
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,066,276	15,719,044

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年11月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得により自己株式は499,950千円(247,700株)増加しました。当該自己株式の取得等により、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は7,057,634千円(4,826,278株)となりました。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び国内子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 受取保険金

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

2019年11月に発生した当社の連結子会社 株式会社フジシール(筑波工場)の火災事故に係る保険金のうち、建物及び構築物並びに設備什器等一式に係る保険金であります。

※2 クレーム解決金

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

当社製品に対する顧客からのクレームに係る解決金であります。

※3 組織再編費用

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

Pago AGのタック機械事業をPago Etikettiersysteme GmbHに統合するグループ内組織再編にかかる人員削減費用等であります。

※4 火災事故による損失額

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

2019年11月に発生した当社の連結子会社株式会社フジシール(筑波工場)の火災事故による、たな卸資産の滅失等に伴う損失であります。

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントの概要

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を展開しております。

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているもので、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、当社の報告セグメントについては、「日本」、「米州」、「欧州」、「PAGO」及び「アセアン」の5つで報告セグメントを構成しております。

1. 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	72,463,817	25,535,175	11,722,094	6,954,698	3,327,241	120,003,027	-	120,003,027
セグメント間の内部 売上高又は振替高	913,926	47,556	2,070,341	297,511	124,438	3,453,773	△3,453,773	-
計	73,377,744	25,582,731	13,792,436	7,252,209	3,451,679	123,456,801	△3,453,773	120,003,027
セグメント利益又は 損失(△)	7,128,133	2,445,647	322,834	△245,603	164,270	9,815,281	△78,696	9,736,585

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△78,696千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	67,932,915	26,118,458	11,286,916	5,583,002	10,226,804	121,148,096	—	121,148,096
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,107,623	1,419	3,005,353	150,691	1,913,633	6,178,721	△6,178,721	—
計	69,040,539	26,119,877	14,292,269	5,733,693	12,140,437	127,326,817	△6,178,721	121,148,096
セグメント利益又は 損失(△)	6,143,367	2,993,087	689,963	△535,058	681,495	9,972,855	△374,126	9,598,728

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△374,126千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以上